

日立建機株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、日立建機株式会社（以下「本法人」）が発行する第 21 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024 年 3 月 7 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の用途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、①バッテリー駆動・有線式電動の製品、水素エンジン・燃料電池駆動の製品及びそれらに関連する製品・サービスに係る研究開発、②従来比でエネルギー効率向上に資する、省エネ性能の高い機器や設備の導入、③再生可能エネルギーの導入拡大に資する太陽光発電設備の導入に係る設備投資、④グリーンビルディングである播州工場「総合棟」の建設に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたり、国際資本市場協会（ICMA）の定める「グリーンボンド原則 2021」をはじめとする各原則等に即した「グリーンファイナンス・フレームワーク」を策定し、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、上記の各原則等との適合性に対する外部評価（セカンドオピニオン）を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上